

富山県立大学 看護学専攻科

〔1年課程〕

公衆衛生看護学専攻

助産学専攻



Public Health



Midwifery

公衆衛生看護学専攻

Public Health



1 教育目標

富山県立大学看護学専攻科公衆衛生看護学専攻では、「地域の多様な健康課題解決」並びに「健康を支援する地域づくり」を実践できる保健師としての基礎を培うため、次の教育目標を掲げます。

- 1 富山県の健康の保持増進及び保健・医療・福祉システムの発展に寄与し、将来リーダーとなる人材を育成する。
- 2 公衆衛生看護学の知識・技術を修得し、個人・家族・集団のライフサイクルや健康状態に応じた課題解決に積極的に取り組むことができる人材を育成する。
- 3 住民や関係機関と協働し、施策化・システム化ができる人材を育成する。
- 4 複雑化する社会における個人・家族・組織・地域の健康危機管理に対応できる人材を育成する。
- 5 未来社会に対応できる技術と知識を持ち、健康課題に研究的手法を用いて対応できる人材を育成する。
- 6 国際的な視野を持ち、多様な文化に対応できる人材を育成する。
- 7 保健師としての広い視野と高い倫理観に基づいて行動し、プロフェッショナルとしての姿勢を持つ人材を育成する。

2 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

富山県立大学看護学専攻科公衆衛生看護学専攻は、科学技術の素養に富み人間性豊かで、創造力と実践力を兼ね備えた、富山県の保健・医療・福祉に貢献できる保健師を育成することを目的としています。そのため、次のような心構えや意欲をもった人を求めます。

- 1 富山県の保健・医療・福祉に深い興味があり、保健師として地域に貢献し、将来リーダーを目指す人
- 2 公衆衛生看護学の基盤となる知識・技術を修得している人
- 3 論理的思考を持ち、問題解決に積極的に取り組める人
- 4 広い視野と倫理観を持ち、多様な価値観を理解し、柔軟な発想や対応ができる人
- 5 専門職としての責務を果たすために、主体的に学び、継続した自己研鑽ができる人

3 履修科目 全36単位の修得が必要

授業科目	単位数
公衆衛生看護学原論	1
公衆衛生看護倫理	1
対人支援方法論	2
組織・コミュニティ支援方法論	2
社会システム支援方法論	2
ライフサイクル保健活動論	2
生活・障害支援活動論	2
対人支援技術演習	2

授業科目	単位数
産業・学校保健活動論	1
多文化共生保健活動論	1
健康危機管理論	2
公衆衛生看護管理論	1
公衆衛生看護疫学演習	2
保健統計学	2
地域保健医療福祉行政論	1
環境保健論	1

授業科目	単位数
医療経済学	1
地域生活支援実習	1
公衆衛生看護活動実習	3
公衆衛生看護管理実習	1
産業・学校保健実習	1
公衆衛生看護学研究	4

4 取得可能な資格

- 保健師国家試験 受験資格
- 保健師国家試験合格後、第1種衛生管理者の申請資格
- 保健師国家試験合格後、養護教諭2種免許の申請資格^(※)

※「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」の科目(各科目2単位)を大学又は文部科学大臣の指定する教員養成機関において修得していることが必要。

助産学専攻

Midwifery



1 教育目標

富山県立大学看護学専攻科助産学専攻では、「女性とその家族を中心とした生涯にわたる健康支援」を実践できる助産師としての基礎を培うため、次の教育目標を掲げます。

- ① 対象の人権および自己決定を尊重し、質の高いケアを実践できる能力を有する人材を育成する。
- ② 女性の生涯にわたる健康支援と周産期にある母子とその家族の健康課題にむけた支援をするための知識・技術・態度を有する人材を育成する。
- ③ 専門的知識・技術を活用し、主体的に考え、自律して質の高いケアが提供できる能力を有する人材を育成する。
- ④ 地域の母子保健の課題に対し、多職種との連携・協働により支援できる能力を有する人材を育成する。
- ⑤ 国際的な視点を持ち保健医療福祉の向上に寄与する能力を有する人材を育成する。
- ⑥ 助産師としての倫理観に基づいて行動し、プロフェッショナルとしての姿勢を持つ人材を育成する。

2 アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

富山県立大学看護学専攻科助産学専攻は、科学技術の素養に富み人間性豊かで、創造力と実践力を兼ね備えた、富山県の保健・医療・福祉に貢献できる助産師を育成することを目的としています。そのため、次のような心構えや意欲をもった人を求めます。

- ① 富山県の保健・医療・福祉に深い興味があり、助産師として地域に貢献したいと考えている人
- ② 看護学に関わる基本的な知識・技術を修得している人
- ③ 女性の健康の諸課題の解決に向けて主体的に取り組む実践力を有している人
- ④ 多様な価値を尊重し、倫理観を持って行動できる人
- ⑤ 看護職としての役割と責任を認識し、専門職として求められるニーズに応えたいと考えている人

3 履修科目 全33単位の修得が必要

授業科目	単位数
助産論	2
周産期論	1
ウィメンズヘルス	2
母子と家族の心理・社会学	1
診断・技術学Ⅰ 妊娠期	3

授業科目	単位数
診断・技術学Ⅱ 分娩期	2
診断・技術学Ⅲ 産褥・新生児期	3
健康教育論	2
地域・国際母子保健	2
助産管理	2

授業科目	単位数
助産実習	9
地域母子保健実習	1
助産管理実習	1
助産学研究	2

4 取得可能な資格

- 助産師国家試験 受験資格
- 受胎調節実地指導員 申請資格
- 新生児蘇生法専門コース(Aコース)修了認定資格



看護学部応援キャラクター
看護学部のカンちゃん

入学者選抜情報

公衆衛生看護学専攻

助産学専攻

1 入学者選抜の概要 (詳細は募集要項を必ずご確認ください。)

(1) 募集人員

専攻	募集人員	選抜区分
公衆衛生看護学専攻	15名	一般選抜 社会人特別選抜
助産学専攻	10名 (女性のみ)	

(2) 選抜方法等

選抜区分	出願資格	選抜方法	試験科目
一般選抜(※1)	看護師免許を有する、又は入学時までに取得見込みの者で、大学を卒業又は入学時までに卒業見込みの者並びに学士の学位を授与された、又は入学時までに授与される見込みの者(※2)(※3)	専門科目、小論文及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。	● 専門科目 ● 小論文 ● 面接
社会人特別選抜	上記一般選抜の出願資格を持ち、医療機関等や官公庁に在職し、機関の長から推薦された者	専門科目、小論文及び面接の結果並びに成績証明書、推薦状の内容等を総合判断して行う。	

※1 本専攻科に進学を希望する、一定以上の成績を修めた本学看護学部生を対象に、一般選抜筆記免除試験を実施します。

※2 放送大学等で所定の単位を修得し、独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、又は入学時までに授与される見込みの者をいいます。

※3 既に保健師免許又は保健師国家試験受験資格を有する者は、公衆衛生看護学専攻に出願できません。また、既に助産師免許又は助産師国家試験受験資格を有する者は、助産学専攻に出願できません。

2 入学科・授業料

入学科	富山県の住民	188,000円	授業料	前期・後期	267,900円 (年間535,800円)
	富山県以外の住民	282,000円			

※その他テキスト代、実習に伴う経費(交通費等)がかかります。



公立大学法人 富山県立大学

問合せ先 富山キャンパス(看護学部)

〒930-0975 富山県富山市西長江2-2-78

TEL 076-464-5410(代表)

ホームページアドレス <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

お問合せメールアドレス admission@pu-toyama.ac.jp



富山県立大学

詳細はこちら▼

